

京都水族館の「衛生対策」と「三密回避対策」について

京都水族館では、厚生労働省から公表された「令和5年3月13日以降のマスク着用の考え方について」および、公益社団法人日本動物園水族館協会による「動物園・水族館における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン（改訂第6版）」などの関連する団体のガイドラインに基づき、入場者数の制限をはじめ、入館前の検温の実施、定期的な換気などの「衛生対策」と「三密回避対策」を行っております。

京都水族館の対策

スタッフによる
感染対策



スタッフによる感染対策

スタッフはこまめな手洗い・手指の消毒、マスクの着用を徹底いたします。

飛沫防止



飛沫防止

飛沫感染防止対策として、対面箇所にはビニールカーテン、アクリルパネルを設置しています。

入場制限



入場制限

1時間あたりの入場者数に制限を設けています。

換気



換気

扉の開放や換気ファンの稼働など、定期的に館内の換気を行っています。

館内の定期消毒



館内の定期消毒

館内清掃の回数を増やし、お客さまの手が触れやすい箇所は、頻繁に消毒を行っています。

来館されるお客さまへ

以下の取り組みへのご協力をお願いします。

入館時の検温



入館時の検温

館内入口にて、体温を確認させていただきます。37.5 度以上の発熱が確認された場合は、ご入場をお断りさせていただきます。

ソーシャル
ディスタンス



ソーシャルディスタンス

館内では、他のお客さまやスタッフと適切な距離を保ってください。

マスク着用



※3歳以上

マスク着用の推奨

館内では、マスクの着用をおすすめしております。

足元・手指の
消毒



足元・手指の消毒

館内入口にて、消毒液による手指の消毒、足元消毒をお願いいたします。

水槽への
接触禁止



水槽への接触禁止

水槽や展示物にお手をふれないようお願いいたします。

京都水族館はこれからも、衛生管理を行いながら魅力ある施設づくりに努めます。
みなさまのご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

2023 年 3 月 13 日更新